

2027年 3 月期 中間期決算説明資料

杉本商事株式会社

9932

2026年10月28日

目次

- 2027年 3 月期中間決算概要
- 2027年 3 月期業績予想

2027年 3 月期中間決算概要

- 売上増減要因 : AI・半導体関連需要や設備投資需要の拡大により売上が増加
- 利益増減要因 : 新基幹システムの定着による業務効率化と販管費の増加抑制により営業利益が増加
- 配当方針 : 2027年3月期中間期配当は当初予定通り 1 株当たり27円を実施

売上高

24,990百万円

(前年同期比 9.7%増)

営業利益

1,023百万円

(前年同期比 56.9%増)

主な指標

中間期
1株当たり配当金 : 27円

EPS : 48.11円

2027年 3 月期中間期決算概要

SUGIMOTO

- AI・半導体関連需要の拡大に加え、製造業の設備投資が堅調に推移し売上増加
- 新基幹システムの定着による業務効率化や販管費の増加抑制により営業利益が増加

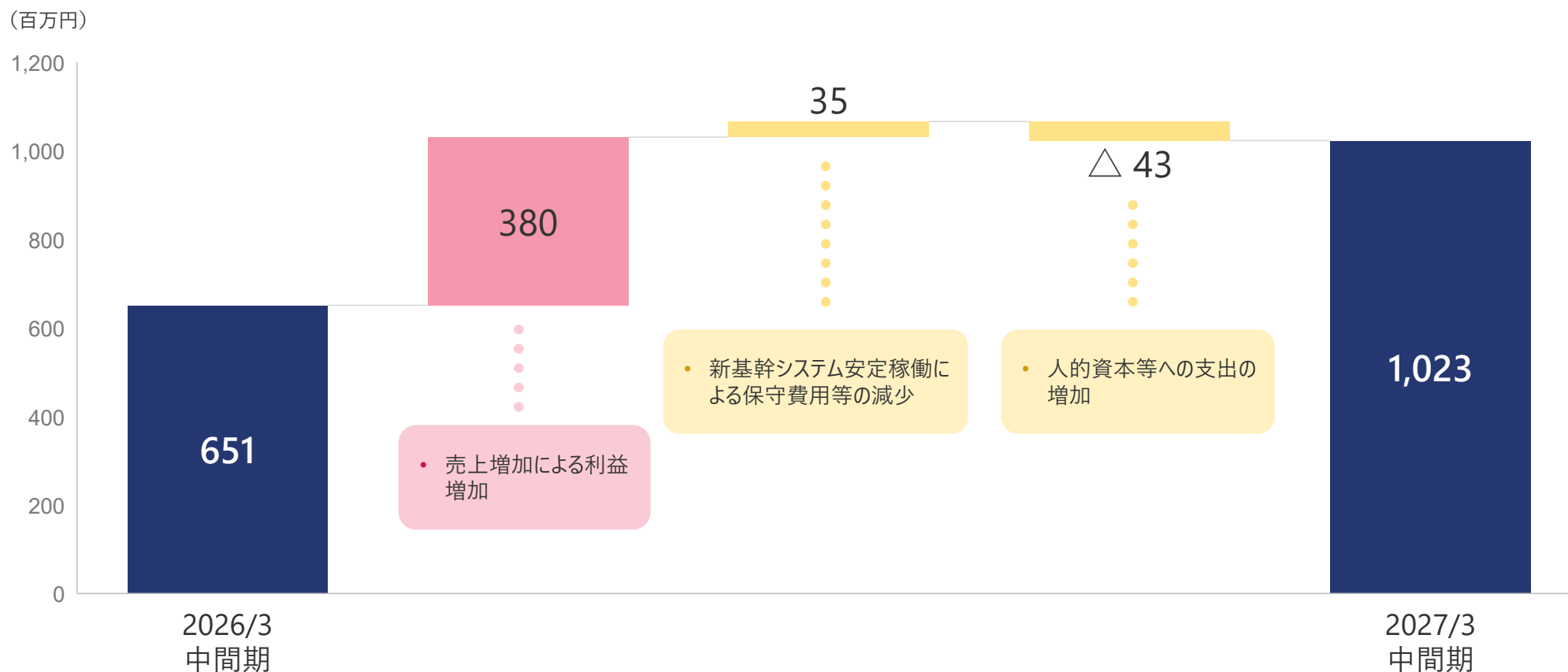
(百万円)

	2026年3月 中間期	2027年3月 中間期	前期同期比 増減額	前期同期比 増減率
売上高	22,774	24,990	+ 2,216	+ 9.7%
営業利益	651	1,023	+ 371	+ 56.9%
経常利益	905	1,311	+ 405	+ 44.8%
親会社株主に帰属する 中間純利益	658	840	+ 182	+ 27.6%
ROE (%)	1.9	2.4	+ 0.5	+ 26.3%
EPS (円)	35.60	48.11	+ 12.51	+ 35.1%

2027年3月期中間営業利益増減分析

SUGIMOTO

- 売上増に伴う増益に加え、新基幹システムの定着による業務効率化や販管費の増加抑制により営業利益が増加



貸借対照表 主要項目

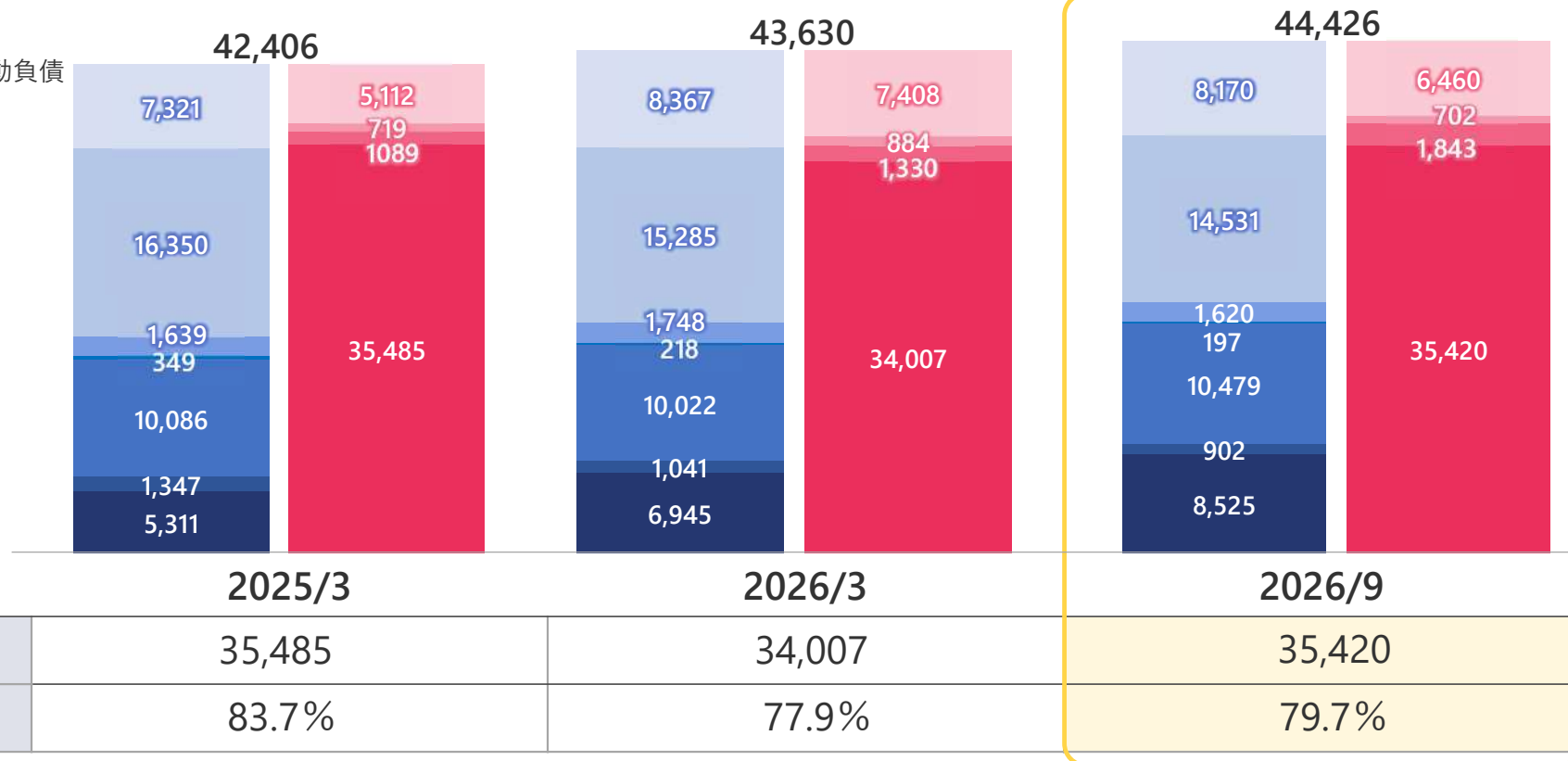
SUGIMOTO

- 最適な資本構成を意識し、各種施策を通じて自己資本の適正化を推進

連結貸借対照表

(百万円)

- 現金・預金
- 売上債権
- 棚卸資産
- その他流動資産
- 有形固定資産
- 無形固定資産
- 投資その他の資産
- 買入債務
- その他流動負債
- 固定負債
- 純資産

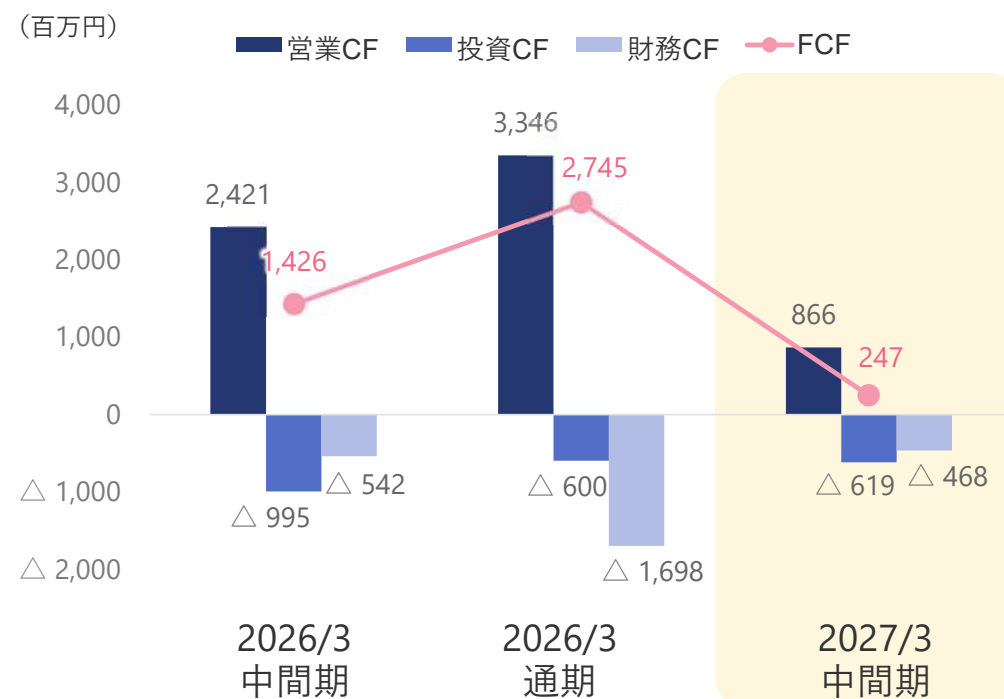


キャッシュ・フロー計算書

- 営業キャッシュ・フローは税金等調整前中間純利益の計上や売上債権の減少等によりプラス
- 投資キャッシュ・フローは土地等の有形固定資産の取得等によりマイナス
- 財務キャッシュ・フローは配当金の支払い等によりマイナス
- フリーキャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローの減少により前年同期比で減少

キャッシュ・フロー計算書

	2026/3 中間期	2027/3 中間期
営業活動による キャッシュ・フロー	2,421	866
投資活動による キャッシュ・フロー	△995	△619
財務活動による キャッシュ・フロー	△542	△468
現金及び現金同等物の 増減額	884	△221
現金及び現金同等物の 期末残高	8,137	8,078



2027年 3 月期業績予想

業績予想に対する進捗状況（中間期）

SUGIMOTO

- 売上高は、AI・半導体関連を中心とした需要を背景に、概ね計画どおりに進捗
- 各利益についても概ね計画どおりに進捗し、経常利益は通期予想に対して51.1%の進捗

（百万円）

	2026/3 通期 (実績)	2027/3 通期 (予想)	2027/3 中間期 (実績)	進捗率
売上高	48,611	51,100	24,990	48.9%
営業利益	2,047	2,070	1,023	49.4%
経常利益	2,550	2,565	1,311	51.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,112	1,736	840	48.4%
EPS（円）	117.29	99.32	48.11	48.4%

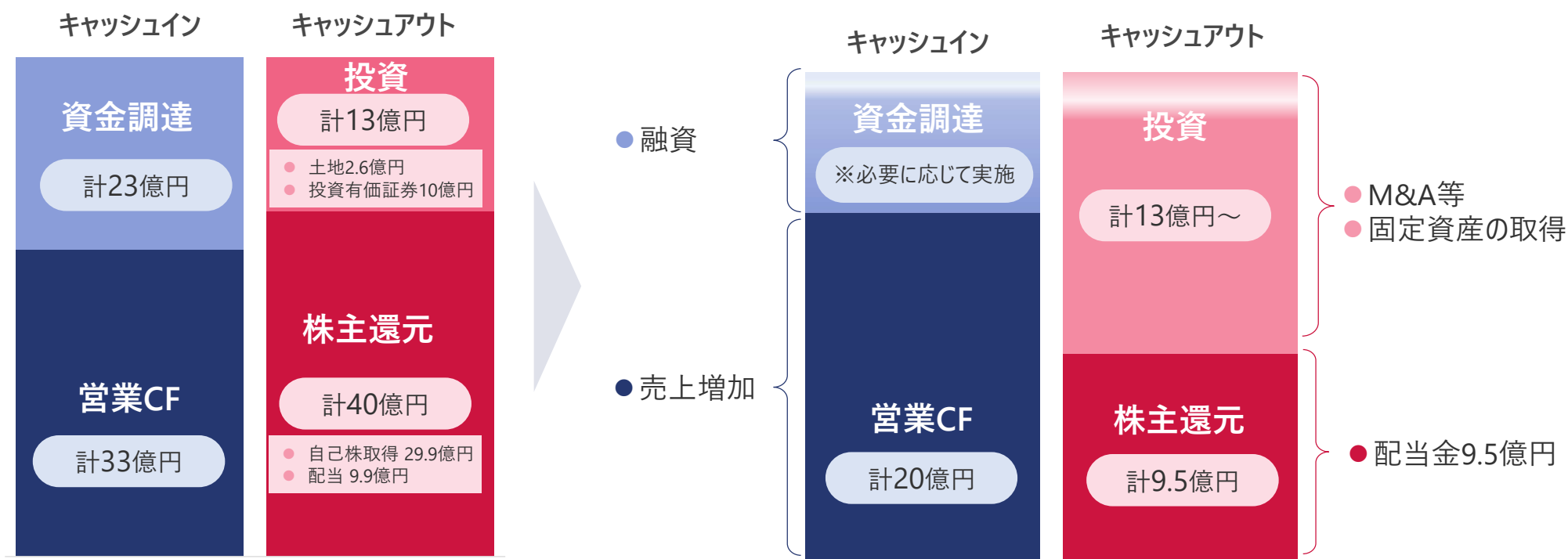
キャッシュアロケーション

SUGIMOTO

- M&Aを含む積極的な成長投資と株主還元資金を配分する計画
- 外部調達を適切に活用し、資本効率の向上と成長投資の両立を図る

2026/3

2027/3



- 期初におけるキャッシュアロケーションの計画に関しては2026年9月末時点で順調に推移

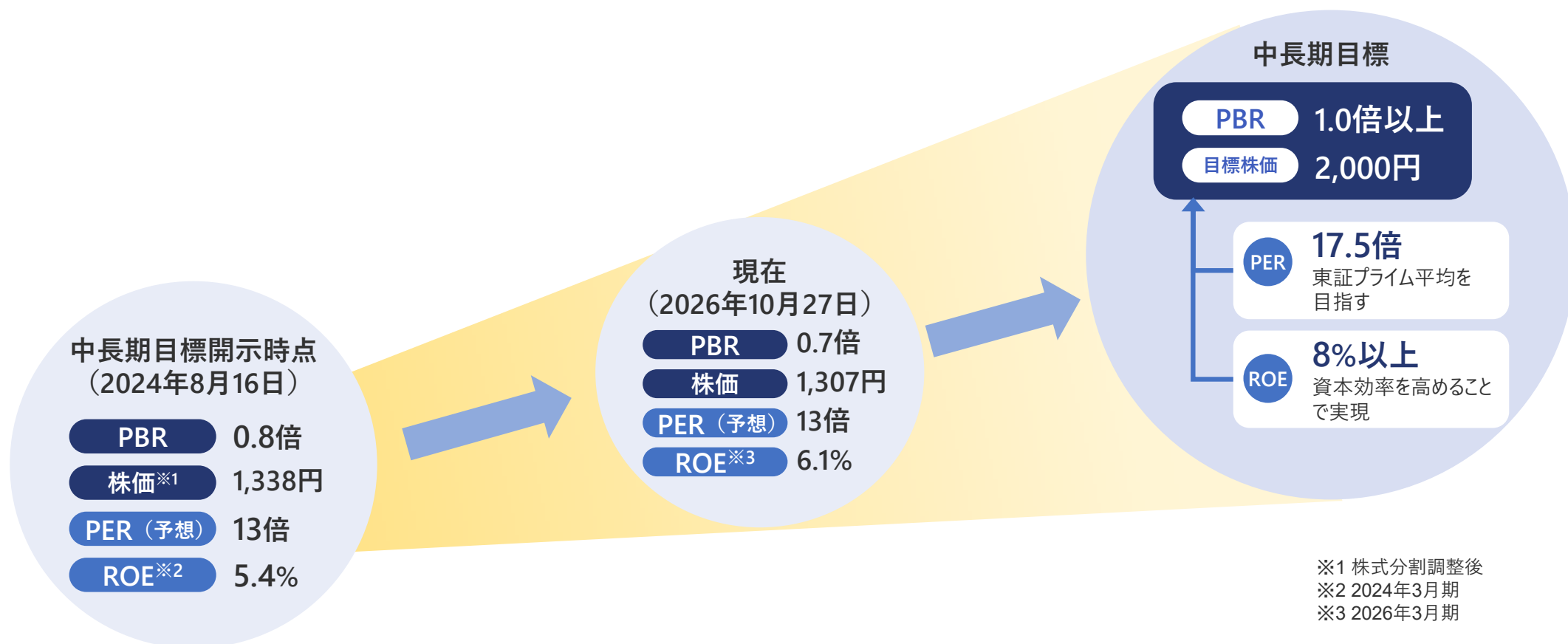
	2027/3 想定金額	実施済	備考
資金調達	都度	—	・ 資金需要に応じて調達
成長投資	13億円	5.7億円	・ 土地の取得
株主還元	9.5億円	4.7億円	・ 中間配当と期末配当として実施予定

資本政策の取組状況

中長期で当社が目指す指標

SUGIMOTO

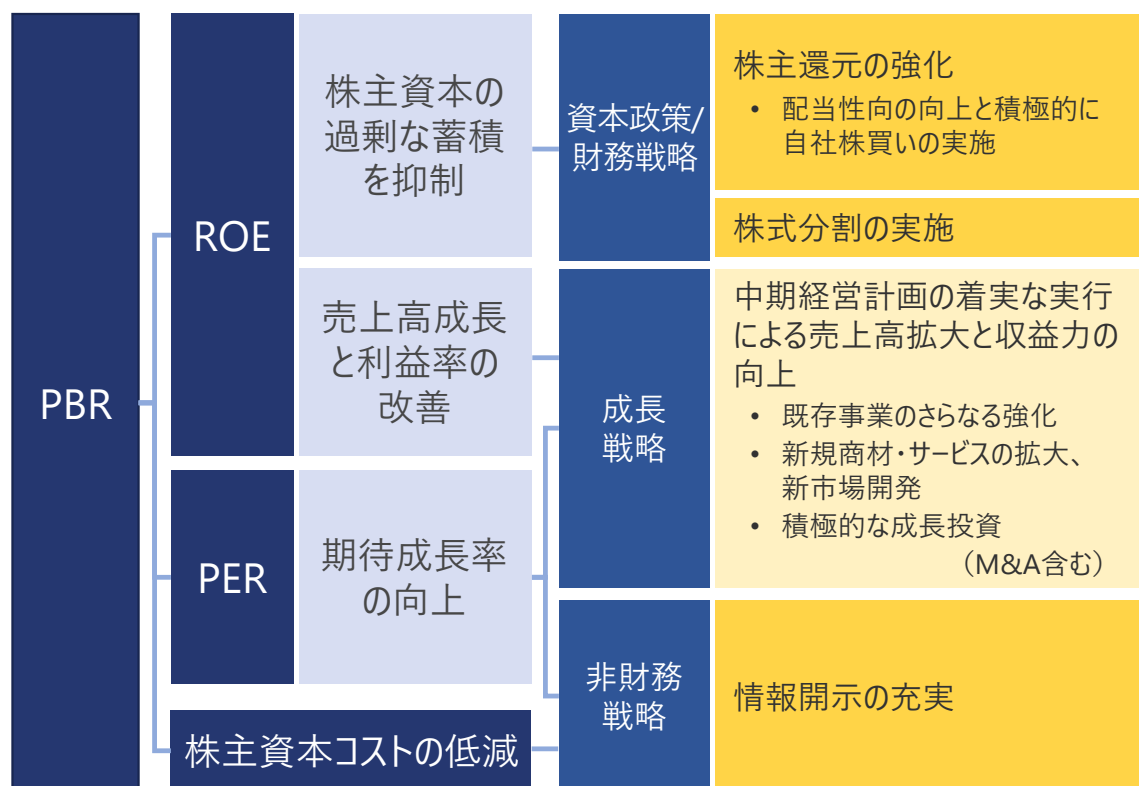
- 2024年8月に開示した「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」で示した中長期目標に向け、施策を着実に実行
- 持続的な企業価値向上を通じた市場評価の改善に向け、各種施策を継続
- 社内AIの導入・活用による業務効率化・生産性向上を推進



各施策のKPIの進捗状況（2026年10月現在）

SUGIMOTO

- 資本政策の取組みを着実に推進
- 2027年3月期は中長期的な配当性向目標を達成する計画
- 次期中期経営計画は第4次中期経営計画の実績を基準に判断



取組み中 達成

実績	計画	KPI
2027/3 中間期	2027/3	第4次中計 2027/3
配当性向 56.1%	配当性向 54.4% (年間配当54円)	配当性向 50%以上を 維持※
—	—	—
売上高 24,990百万円 営業利益 1,023百万円	売上高 51,100百万円 営業利益 2,070百万円	【最終年度】 売上高 55,830百万円 営業利益 2,860百万円
決算説明資料開示の継続	- 決算説明資料開示の継続 - 資金需要に備え、金融機関と情報交換	情報開示の 充実

※1株当たり配当金は35円を下限（株式分割調整後）とする

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測しております。

実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

The logo for SUGIMOTO, featuring the word "SUGIMOTO" in a bold, dark blue, serif typeface. The text is centered within a white rectangular area that is framed by a thin blue border.